



第40回例会報告(4月22日)

【出席報告】

・会員数 52名
 ・当日出席率 72.09%
 ・欠席数 21名
 ・前々回修正出席率 97.77%

<欠席会員> 檜垣(圭)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、飯、冠、川上、近藤(正)、松木、村上(裕)、越智(健)、大澤、白石、竹田

〔免除会員〕青野、原田、門田、松本、宮本、村上、坂本、八木

<4/8欠席補填> (3/27)飯 (4/5今治北)檜垣(圭)、近藤(浩)、近藤(正)、栗西、横手
 (4/5今治南)伊藤、松木、越智(務) (4/20今治南)瀧幸

幹事報告・次週4月29日(木)は定款第6条第1節を適用し休会です。次回例会は5月6日(木)職場訪問例会です。渦潮電機株式会社みらい工場を訪問いたします。12:30より4階みらいホールにて例会開催。正面駐車場をご利用下さい。

・先日ご協力頂きました米山梅吉記念館への100円募金は6,550円となりました。

・今治市緑の募金推進協議会より緑の募金ご協力のお願いが届いております。バッジと羽根500円程度、羽根150円程度となっております。

クラブ奉仕委員会アワー

平尾浩一郎クラブ奉仕委員長:クラブ奉仕委員会は今回で3回目です。今までの2回でクラブ奉仕の活動や関連の情報を報告致しました。今日は吉田さんにまとめて報告をお願いしております。吉田透広報・IT委員長:広報委員長の役目は、内部へは勿論ですがそれ以上に外部に対して活動内容を広くお知らせすることが重要です。今日はブログとツイッターについて少しお話しする。ブログは一般的に作者の個人的な体験や日記、特定のトピックに関する話題などのような、時系列で比較的頻繁に記録される情報についてのウェブサイト全般をブログといっている。ツイッターは、個々のユーザーがつぶやきで投稿することで、ゆるい繋がりが発生するコミュニケーションサービス。140文字以内の文章。ブログでの犯罪事件も起きており、マスコミを巻き込んだものも多い。風評被害もある。このようなITは慎重に、道徳心を持ってやっていかなければならない。

ライラセミナー報告

重松宗孝新世代活動委員長:越智彩さんの紹介をします。1986年生まれ。東高から関西福祉大学を卒業、H20年(社)来島会に勤務。退社後RYLAに参加され、5月から県病院で看護助手として勤められる。重松建設(株)越智彩さん:この度は、32回RYLAセミナーに参加させていただき、誠にありがとうございました。心より感謝致します。3月25日、たくさんの不安と期待を旨に、自然溢れる余島へと足を踏み入れました。初日は、オリエンテーションがあり、RYLAの目的・概要等の説明後、受講生は4つの班に分かれ、私は男性7名、女性6名のA班になりました。20代から30代までの職業も出身地もまったく異なるメンバーと3泊4日の共同生活が始まりました。夜はオープニングパーティーが盛大に催され、皆徐々に打ち解けてきました。自己紹介の後、色々な人と出会ったことですごく新鮮な気持ちになりました。2日目は7時前に起床、食事の後は講義の時間。講師は愛媛県出身のカンボジアで住民参加型の地雷処理活動をされている高山良二さんでした。地雷によって、命や体の一部がなくなった方、また、地雷処理活動中に尊い命を落とされた方々の話を聞くと、大変胸が苦しくなりました。午後からレクリエーションがありました。皆無邪気な顔で一生涯懸命体を動かし、本当に楽しい時間をすごせました。夜は炎を囲んで厳粛なカンシルファイヤーが行われました。自身の夢を紙に書き、それをまつぼっくりに挟んだものを皆が火の中に入れるということもしました。3日目は香川大学石井一也教授からマハトマガンディー氏の「平和と発展」についての講義を受けました。「人間に対する信頼を失わなかった」という生きかた・考え方から、環境破壊は世界の問題、各国の協力・助け合いが必要と改めて考えさせられました。4日目は閉会式、長かったようで短かったRYLAセミナーの思い出が走馬灯のように駆け巡りました。セミナーの経験はとても楽しく、充実感や達成感ばかりですごく晴れ晴れとした気持ちになりました。セミナーに参加できたことをとても光栄に思います。推薦をいただいた皆さま本当に有難うございました。



<ゲスト> 重松建設株式会社 越智彩様

次回例会(5月6日)

【職場訪問例会】

~渦潮電機株式会社 みらい工場を訪問~

場 所: 4階 みらいホール

日 程: 12時頃~受付

12時30分 例会開会

13時30分 例会終了

{ 笹 }